

授業科目名		担当講師名		対象学年	
生活支援技術Ⅱ		谷村 志寿江・福 将太 増本 智奈海		1・2・3年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	6 180)	介護実習室	通年	不定期	不定期
実務経験	本科目は、介護福祉士として実務経験のある教員による講義。				
授業のキーワード	介護技術の習得、身じたく、食事介助、移動介助、清潔の保持				
到達目標及び及び 事前学習	尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活の継続 できるよう、残存機能を活用し根拠に基づいた介護実践を行うための知 識・技術を学ぶ				
1	自立した身じたくとは				
2	自立した身じたくの一連の流れ				
3	環境整備の重要性				
4	ベッドメイキングの意義と実際				
5	演習 ベッドメイキング				
6	〃				
7	〃				
8	〃				
9	〃				
10	〃				
11	実技試験(ベッドメイキング)				
12	〃				
13	演習 洗顔の介助				
14	演習 整髪介助				
15	演習 爪の手入れの介助				
16	演習 口腔ケアの実際				
17	着脱介助の留意点				
18	演習 着脱介助の実際				
19	〃				
20	〃				
21	〃				
22	〃				
23	食事介助の留意点				
24	演習 食事介助の実際				
25	〃				
26	〃				
27	〃				

28	演習 着脱介助の実際
29	〃
30	〃
31	〃
32	実技試験（着脱介助）
33	〃
34	〃
35	誤嚥防止の留意点
36	入浴介助の留意点
37	清潔保持の留意点
38	排泄の意義と方法
39	演習 排泄介助の実際（排泄方法の選択）
40	〃（トイレでの排泄介助方法）
41	〃（ポータブルトイレでの排泄介助方法）
42	〃（立位でのパッド交換の介助）
43	〃（尿器・差し込み便器での排泄の介助）
44	〃（おむつで排泄の介助）
45	頻尿・尿失禁・便秘・下痢・便失禁への対応
46	実技試験（排泄）
47	〃
48	〃
49	〃
50	休息・睡眠とは
51	睡眠の効果について
52	安眠を促すために介護
53	睡眠障害とは
54	終末ケアとは
55	終末ケアのアセスメントの視点
56	死をむかえる人の介護
57	死をむかえた人の介護
58	亡くなった人の介護（グリーフケア）
59	死が近づいたときの日常生活の変化
60	まとめ（終講試験）
61	演習 移動介助の実際（移動介助の方法）
62	〃（ボディメカニクス）
63	〃（車いすの介助方法）
64	〃（ベッド上での介助方法）
65	〃（さまざまな移乗方法）

66	実技試験（移動）
67	〃
68	〃
69	〃
70	介護実技試験について
71	介護福祉士実技試験の演習①
72	介護福祉士実技試験の演習②
73	介護福祉士実技試験の演習③
74	介護福祉士実技試験の演習④
75	介護福祉士実技試験の演習⑤
76	介護福祉士実技試験の演習⑥
77	介護福祉士実技試験の演習⑦
78	介護福祉士実技試験の演習⑧
79	介護福祉士実技試験の演習⑨
80	介護福祉士実技試験の演習⑩
81	介護福祉士実技試験の演習⑪
82	介護福祉士実技試験の演習⑫
83	介護福祉士実技試験の演習⑬
84	介護福祉士実技試験の演習⑭
85	介護福祉士実技試験の演習⑮
86	学内実技試験の実施
87	〃
88	〃
89	〃
90	まとめ（終講試験）
履修上の要件	
テキスト、教材、 参考書	教科書「生活支援技術Ⅱ」（中央法規） 参考書「絵で見る介護」（医学評論社）
使用機器等	
成績評価の方法	実技試験 筆記試験
備考	